

会 議 要 旨 録

会 議 名	令和8年度第1回三郷市子ども・子育て会議
開 催 日 時	令和8年8月4日（火） 13時30分～14時25分
開 催 場 所	三郷市 健康福祉会館 5階 501・502会議室
出席者氏名	岡田会長、佐々木副会長、金成委員、斎藤委員、斉藤委員、石井委員、 多田委員、川畑委員、深谷委員、渋谷委員、佐野委員、小林委員、 高野委員、岡永委員 （欠席：杉浦委員）
傍 聴 者	0名
事務局職員	こども未来部：田口部長、高橋副部長兼こども家庭センター長 こども政策課：伊藤課長、こども政策係）豊田係長、野本主査、 松村主任、稲原会計年度任用職員 こども家庭センター：津久井センター長補佐、須永センター長補佐兼おやこ 保健係長、岡安センター長補佐兼こども家庭係長 すこやか課：兒玉課長、黒木課長補佐、庶務係）八塚係長、保育係） 石出係長 学 校 教 育 部：濱田副部長兼教育総務課長 教 育 総 務 課：児童クラブ係）三ヶ島係長 指 導 課：藤井課長、指導係）中野主任指導主事 青 少 年 課：中村課長、
会議次第 1 開 会 2 あいさつ 3 議 事 (1) 第3次三郷市児童育成行動計画（前期）の年間報告について (2) 第3次三郷市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について (3) 就学前教育・保育施設整備交付金の申請について 4 そ の 他 5 閉 会	
会議資料 資料1（概要） 令和7年度三郷市児童育成行動計画（年間報告）概要 資料1 令和7年度三郷市児童育成行動計画全施策・事業実施一覧表（年間報告） 事業No.71（別紙） 文化施設で開催するイベント数（R7年度） 資料2 「第3次三郷市子ども・子育て支援事業計画」（R7年度～R11年度）実績報告 資料3 令和8年度就学前教育・保育施設整備交付金（防犯対策強化整備）について 別紙1 「こどもの居場所」物価高騰対策支援補助金 別紙2 プレーパーク認定制度	

発 言 者	議 題 ・ 発 言 ・ 結 果
事務局	1 開 会 2 あいさつ（会長・こども未来部長） 令和8年度出席職員の紹介
会 長	（会議成立の報告） 本日は委員1名から欠席の連絡を受けています。出席委員数15人中14名、子ども子育て会議条例第6条第2項の規定に基づき、半数以上の出席がありますので、本日の会議が成立したことを報告します。 （傍聴者の報告） 本日、傍聴希望者は0名であることを報告します。 3 議 事 （1）第3次三郷市児童育成行動計画（前期）の年間報告について、事務局より説明をお願いします。
事務局	第3次三郷市児童育成行動計画（前期）は、令和7～11年度を期間とし、今回は初年度（令和7年度）の評価、施策・事業の実施状況を報告します。第3次「みさとこどもにこにこプラン」の計画の1つとして、にこにこプランの冊子60ページ以降に計画、主な事業・取り組み名、内容・方針を載せています。 資料1（概要）について説明します。 三郷市児童育成行動計画は173事業を実施しています。 各事業の達成率、評価内訳については、以下になります。 ■ A（80%以上）：164件 ■ B（50～80%未満）：6件 ■ C（50%未満）：0件 ■ D（未実施）：3件 A評価の主な事業とD評価の事業について説明します。 ■ A評価事業 ① 事業No.17「いじめ・差別・自殺・不登校・引きこもりからの保護」いじめ不登校対策事業 いじめ・不登校の早期発見、早期対応、未然防止のために、心の教育の推進と豊かな体験活動の充実、教職員の研修を推進。実績としては、生徒指導特別委員会を4回実施、いじめアンケート内容について協議、スクールロイヤーによる管理職研修や、教育委員会から市内教職員へ研修資料提供などを実施。 ② 事業No.55「こどもへの健全な社会的教育」青少年育成事業 青少年リーダー育成のため、防災・野外活動体験などを実施。参加者70名（6～9月：44名、11月：18名、2月：8名）。 ③ 事業No.66「こどもの居場所づくり・地域活動の支援」児童館運営事業 18歳未満のこどもが自由に利用する施設を運営し、居場所づくりを推進。

	実績としては、南児童センター・早稲田児童センターにて、中高生タイムを月 1 回→週 1 回へ拡充。参加者：北 89 人、南 670 人、早稲田 609 人。 ④ 事業No.96「放課後の充実」放課後児童クラブ運営の充実 保護者の就労等により昼間家庭が留守になっている児童の健全な育成を支援。実績としては、市内全小学校において、小学 6 年生までの児童、月延べ利用者 16,337 人に対して遊びや生活の場を提供し児童の健全育成を図る。 ⑤ 事業No.104「妊娠・出産期からの支援」乳児家庭全戸訪問（こんにちは赤ちゃん）事業 出生家庭に対して助産師・保健師などの専門職員が訪問し、親子の健康確認や相談支援を実施。実績としては、訪問 824 件。面談不可家庭は電話等で対応。 ⑥ 事業No.156「保育施設等の充実」巡回相談の実施 市内保育所等を巡回し、気がかりな子や保育全般の保育プログラム、研修支援等を行い、保育の質の向上を推進。実績としては、公立 6 保育所 37 回、私立 12 保育園 24 回、計 61 回実施。 ■ D 評価事業（3 件） ① 事業No.76「多様な交流・体験・活躍機会の提供」親子環境教室 親子の環境関連の施設見学会を実施し、環境についての理解を深め、親子で環境について考えるきっかけづくりを行う。令和 7 年度は中止。今後の事業の在り方を検討する。 ② 事業No.95「学校教育の推進」出前講座 市内小・中学校において総合学習として、体験型環境学習などの出前講座の実施。依頼なしのため未実施。今後の事業の在り方について検討する。 ③ 事業No.118「食・運動・習慣などを通じた健康促進」すこやかみさと健康体操 三郷市民の歌「若い三郷」の軽やかなリズムに合わせ、ロずさみながら気軽に体操ができる「市民の体操」の推進。他課主催のスポーツフェスティバル等で体操を披露したが、こどもを対象とした事業ではなかったことから、D 評価。 実施事業のうち、96.5%が A 評価であることから、計画の進捗は順調に進められていると判断します。
会 長	事業No.96「放課後児童クラブ運営の充実」について、月利用者児童数延べ 16,337 人との説明でしたが、三郷市の放課後児童クラブの待機児童は 0 人でしょうか。
担当事務局	待機児童はなく、0 人です。
会 長	D 評価の事業No.95「学校教育の推進」出前講座について、よい試みだと思うが、そもそも小・中学校でこのようなことを行っているのか疑問であり、そのため依頼がなかったのではないかと考えます。今後のあり方についての考えを伺います。

担当事務局	市内の小・中学校においては、総合的な学習として、体験型あるいは環境学習を進めています。これらの学習では、県の施設や民間事業者などを活用し、各学校のニーズに応じて体験活動を実施しています。こどもたちの学習の狙いに応じながら、調べ学習を中心に学びを深め、必要に応じて体験活動を取り入れることで、より深い学びへと発展させています。こうした方針に基づき、各学校が教育計画を策定し、実施している状況です。
副会長	要望があります。ぜひ推進してほしいと思ったのが事業No.118「すこやかみさと健康体操」です。私も大好きな市民の歌なので、その歌に合わせて体操を推進していくという取り組みは、こどもから高齢の方まで親しみやすい内容であり、非常に良いものだと感じています。学校ごとに独自の体操を作っていると思いますが、こうした取り組みをどこかで紹介していくことで、三郷市の行事などで実施しやすくなるのではないかと考えます。着眼点としても非常に良く、私も個人的に応援したいと思います。
会 長	【議題（１）については、上記のほか特段意見なし】
事務局	（２）第３次三郷市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について事務局から説明をお願いします。
事務局	第３次「みさとこどもにこにこプラン」の中の一つの計画として位置付けられ、P.34以降に掲載しています。 「量の見込み」（需要）の実際の利用希望等の実績値、毎年度の４月１日現在の比較と、提供体制の「確保方策」（供給）の事業整備実績、翌年度の４月１日までに整備した実績の比較について説明します。「乳幼児期の学校教育・保育の量の見込み及び確保方策」については、認定こども園、保育所、制度の枠組みに入る幼稚園及び小規模保育事業等について「量の見込み」（需要）とその提供体制の「確保方策」（供給）の計画です。 ●「０歳児保育（３号認定子ども）」の量の見込みと実績値の比較 [令和７年度量の見込み計画値]197人、実績は171人（26人少ない） [確保方策]234人で充足。※３号認定子どもとは、０～２歳児の保育を必要とする事由に該当している児童 ●「１歳児保育（３号認定子ども）」量の見込みと実績値の比較 [令和７年度量の見込み計画値]481人、実績は509人（28人多い） [確保方策]477人で32人の不足となるが育児休業中において特定の保育園のみを希望し、待機児童の集計の除外条件に該当の為、待機児童なし。 ●「２歳児保育（３号認定子ども）」量の見込みと実績値の比較 [令和７年度量の見込み計画値]572人、実績は497人（75人少ない）[確保方策]568人で充足。 ●「３～５歳児の教育・保育（２号認定子ども）」量の見込みと実績値の比較 [令和７年度量の見込み計画値]1,494人、実績は1,665人（171人多い）[確保方策]1,712人で充足※２号認定子どもとは、保育に当たる幼稚園、認定こども園に該当している児童。 ●「３～５歳児の教育・保育（１号認定子ども及び２号認定子ども）」量

	の見込みと実績値の比較 [令和7年度量の見込み計画値]1,796人、実績は1,490人、(306人少ない) [確保方策]2,721人で充足。※1号認定子どもは、教育に当たる幼稚園、認定こども園に該当している児童。 「地域子ども・子育て支援事業計画」の量の見込み及び確保方策の実績について、該当の事業は19事業ありますが、主な事業について説明します。 ●「地域子育て支援拠点事業」の量の見込みと実績値の比較 [令和7年度量の見込み計画値]18,960組、実績値は13,763組(5,197組少ない)[確保方策]13,763組(利用希望の親子すべてが利用可能) ●「要保護児童対策地域協議会の開催」の量の見込みと実績値の比較 [令和7年度量の見込み計画値]195人、実績は85人(110人少い) [確保方策]85人(すべての児童のケースを開催) ●「子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)」の量の見込みと実績値の比較 [令和7年度量の見込み計画値]3,402人、実績は3,319人(83人少ない) [確保方策]3,319人(利用希望者すべてが利用可能) ●「放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)」の量の見込みと実績値の比較 [令和7年度量の見込み計画値]1,415人、実績は1,423人(8人多い)[確保方策]1,849人で充足。 ●「延長保育事業」の量の見込みと実績値の比較 [令和7年度量の見込み計画値]1,100人、実績は1,481人(381人多い)[確保方策]2,469人で充足。 ●「病児を保育する事業(病児保育事業・子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業))」の量の見込みと実績値の比較 [令和7年度量の見込み計画値]423人、実績は246人(177人少ない)[確保方策]968人で充足。 ●「子育て世帯訪問支援事業」の量の見込みと実績値の比較 [令和7年度量の見込み計画値]1,423人、実績は186人(1,237人少ない) [確保方策]186人(利用希望者すべてが利用可能) 「乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)」について、令和7年度の子ども・子育て会議で審議をいただいたとおり、令和8年4月1日から、公立保育所2カ所(高州保育所、早稲田保育所)で始めました。前回の会議では、ニーズや課題を抽出して慎重に進めるよう意見がありました。 [利用時間]午前中9時30分から11時30分、午後1時から4時までの1日5時間。※1か月10時間の利用が可能 利用者は徐々に増加していますが、希望者はすべて利用できています。高州保育所は、6月末現在延べ19名の利用があり、9名がアンケートに回答。利用者の居住区域の内訳は、北区域が1名、中央区域が3名、南区域が4名、記載なしが1名です。早稲田保育所は、42名の利用があり、20名がアンケートに回答。利用者の居住区域の内訳は、北区域が9名、中央区域が9名、記載なしが2名です。利用した感想は、皆様今後も利用したいとの回答でした。引き続き、利用状況を分析し、三郷市のこども誰でも通園
--	--

会 長	制度の在り方、民間施設での開設方針について、秋頃には方向性を示せればと考えています。なお、この内容については、所属している協会等と情報共有をお願いします。 第3次三郷市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況等については、1歳児保育以外は実績値についての確保方策は充足している、または、すべての利用を希望者がすべて利用できている結果となっています。
担当事務局	⑨「放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）」について、令和7年度の確保方策は充足していることは大変良いことだと思います。⑦子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）について、多くのこども達が利用していて良いことですが、小学校1～3年生の実績が2,106名と極端に多く利用していますが、こども達の健全育成を考えたとき、放課後児童クラブに入れなかったこどもが利用しているのか、両方でバランスを取った営みになっているか伺います。
会 長	【議題（2）については、上記のほか特段意見なし】
会 長	（3）就学前教育・保育施設整備交付金の申請について事務局から説明をお願いします。
事務局	就学前教育・保育施設設備交付金制度は、保育所、認定こども園、小規模保育事業所等の防犯対策の強化などに係る整備の経費の一部について、国が負担するものです。具体的な財政負担割合は、国2分の1、市4分の1、事業者4分の1となっています。令和8年度から補助する本制度を活用する場合は、原則として地方版子ども・子育て会議等へ意見を伺い了承を得た上で提出することになっています。 令和8年度は、4件の整備について申請を予定しています。 [1件目]つくし保育園 老朽化したフェンスをブロック・アルミフェンスに更新 [2件目]みさところろ保育園 建物内部のエントランス門扉に自動施錠・遠隔開錠できる電気錠を設置 [3件目]みさところろ保育園 防犯カメラ4台を更新 [4件目]幼保連携型認定こども園いなほ幼稚園 老朽化した木製フェンスをアルミフェンスに更新 市内民間保育施設の防犯対策の強化を図り、より安全な保育の提供に努めるものになります。

会 長	金銭的な問題もあり、すぐに整備してほしいというのは難しいと思いますが、防犯カメラについては、ぜひ設置を進めてほしいと考えます。現在、保育所ではどの程度防犯カメラが設置されているのでしょうか。
担当事務局	すこやか課から回答します。公立保育所のみの回答ですが、全保育所の玄関口や外に向けて確認ができるよう、防犯カメラを設置しています。 【議題（３）については、上記のほか特段意見なし】
会 長	本日３つの議事について審議をいただきました。今後、進捗状況についてお知らせください。本日の議事についてはすべて終了しました。
事務局	4 そ の 他 事務連絡 5 閉 会 閉会挨拶（副会長）

以上

上記内容について、相違ありません。

令和 8 年 9 月 17 日

会長

岡田 耕一

署名委員

小林 照男

署名委員

佐野 常治